

平成24年度 シラバス	学年・期間・区分	3年次・通年・必修	
	対象学科・専攻	都市環境デザイン工学科	
設計演習 (Design and Drawing Studio)	担当教員	岡松 道雄 (Okamatsu, Michio) 毛利 洋子 (Mouri, Yoko)	
	教員室	都市環境デザイン工学科棟3階 (TEL: 42-9122)	
	E-Mail	okamatsu@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態/単位の種別/単位数	講義・演習 / 履修単位 / 3単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (150分)] × 30回		
<p>[本科目の目標] 1・2年次の専門講義と製図の基礎的な知識を習得したことを踏まえて、本格的な製図及びエスキース、そして課題の作成を目標とする。講義前半は、日本及び世界の優れた作品を概観し、その中から選んだ作品の模写を行うことで作品の優れた点を肌で覚える。後半はいよいよ各自オリジナルの課題作成に取り組むが、自分の頭で考え製図作品を仕上げることを目標とする。</p>			
<p>[本科目の位置付け] 土木・建築そして都市デザインの主要分野に共通する、設計とデザインの素養を身に付けるため、近現代において優れている建築作品を模写することから発案および建築設計の基礎を学ぶ。秀作・名作を深く知ることによって学生の制作意欲を喚起し、各自のオリジナリティを引き出す機会と位置づけている。</p>			
<p>[学習上の留意点] 本科目は講義・演習形式で行う。オリジナルの作品を作ることは、独自の着想と粘り強い作業を必要とすることが多い。またデザインは生まれつきの素養によるところもあるが、過去の事例に学び、9割以上はコツコツと地道な作業を積み重ねて、構築物の安全性や機能・性能を追求し、各部の要素を統合する行為でもある。途中で投げ出さずにイメージした空間や形態を、最終的に図面として表現するように取り組む姿勢が大切である。本科目は演習形式の講義であり、3人の担当教員が分担して指導する。</p>			
[授業の内容]			
授業項目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 設計演習ガイダンス	3	<input type="checkbox"/> 年間課題と学習目的の説明を理解できる。	シラバスを読み、演習の概要を把握しておく。 あらかじめ配られた資料の概要を把握しておく。
2. 模写作品紹介・研究	3	<input type="checkbox"/> 模写課題作品について紹介・優れた点を説明できる。	
3. 製図基礎復習・作図練習	3	<input type="checkbox"/> 基礎製図ⅠⅡの学習内容を復習し、模写の準備をする。	
4. 名作模写(1) 平面図	6	<input type="checkbox"/> 名作と呼ばれる作品の平面について模写できる。	
5. 名作模写(2) 断面図	6	<input type="checkbox"/> 名作と呼ばれる作品の断面について模写できる。	
6. 名作模写(3) 立面図・配置図	6	<input type="checkbox"/> 名作と呼ばれる作品の立面・配置図について模写できる。	
7. パース作成・模型の知識	6	<input type="checkbox"/> 模写作品をもとにパースを作成できる。	
8. 模型作成	9	<input type="checkbox"/> 模写作品をもとに模型を作成できる。	
9. 前期講評	3	<input type="checkbox"/> 前期の作品(図面・パース・模型)について担当教員から講評を受け自作を客観的に評価することができる。	
夏休み課題「都市環境レポート」		夏休みを利用し、都市・環境・土木・建築・インテリアいずれかの分野に係わる既存の施設・構造物作品について、ポートフォリオにまとめ夏休み明けに提出	
10. 夏休み課題講評	3	<input type="checkbox"/> 夏休み課題について担当教員から講評を受け自作を客観的に評価することができる。	
11. 課題説明・現地調査	3	<input type="checkbox"/> 設計課題の説明を理解し、現地調査の方法を説明できる。	
12. 調査結果のまとめ・報告	6	<input type="checkbox"/> 敷地を視察した結果をまとめ報告することができる。	
13. 草案作成および批評(1)	6	<input type="checkbox"/> 課題説明および現地調査をもとに草案を作成できる。	
14. 草案作成および批評(2)	6	<input type="checkbox"/> 担当教員から草案批評を受け、草案を改良できる。	
15. 草案作成および草案決定	3	<input type="checkbox"/> 改良を重ねた草案を作品としてまとめる判断ができる。	
16. 課題作成(1)	6	<input type="checkbox"/> 草案を提出版として作成することができる。	
17. 課題作成(2)	6	<input type="checkbox"/> 同上	
18. 課題提出・プレゼンテーション・講評	6	<input type="checkbox"/> 作品を完成させ、期限までに提出することができ、効果的に発表することができる。また、担当教員の講評を聞き、自作を客観的に評価できる。	
[教科書] 初めての建築設計ステップ・バイ・ステップ 川北健雄ほか編著 彰国社			
[参考書・補助教材] プリントほか			
[成績評価の基準] レポート・ノート・課題提出(100%)ー授業態度(上限20%)			
[本科(準学士課程)の学習教育目標との関連] 3-c			
[教育プログラムの学習・教育目標との関連]			
[JABEEとの関連]			

Memo